浜松湖西豊橋道路　都市計画原案に関する意見交換会

１．日　時　　令和 8 年 1 月 10 日（土）　19 時 00 分～20 時 40 分

２．会　場　　大知波公会堂

３．出席者　　湖西市　都市整備部　都市政策課

４．内　容

１）原案ルートについての考え方

２）質疑応答

＜要旨＞

質問等	回答
昔の古墳より、生きている人を優先してほしい。	ご意見として承ります。
大神山八幡宮の西側を通せば民家はかからないのではないか。国へ確認してほしい。	ご意見として承ります。
何をもって合理的なのか、国から説明してほしい。	国へ依頼します。
大神山八幡宮西側のルートを検討するよう、国に依頼してほしい。	ご意見として承ります。
ルート帯を考慮しないならば、もっと西側の農地を通すのが一番よい。	ご意見として承ります。
現ルートは〇〇円、自治会が希望するルートは〇〇円など、数値的なデータを示してほしい。	ご意見として承ります。
市はどのルートなら一番影響が少ないのか分かるのではないか。	示されたルート帯の中では、現ルートは一番影響が少ないと考えます。
市は地域のことを気にかけてくれているのか。	気にかけています。 先日、市長が浜松河川国道事務所長と面談し、丁寧な対応の必要性を伝えています。
埋蔵文化財の区域は、一切工事が行えないのか。	埋蔵されているものによります。未調査のものについては、調査をしないことには重要性の判断はできません。
向雲寺北側の墳墓群について、地元では認識していない。	詳細について確認します。 火矢田中世墳墓群以外にも、貴重な動植物、猛禽類なども確認されており、コントロールポイントとなっていると考えられます。

スマートICは設置可能か。	設置の可否については、IC間の距離制限等もあり、詳細な検討が必要です。 スマートICではありませんが、緊急車両用の入退出路などの事例もあります。本道路の沿線沿いには豊橋ハートセンターがあり、1分1秒でも早く搬送することで救命につながるケースも考えられます。
スマートICや緊急乗入口があればメリットを感じる。	産業道路としての印象は強いですが、IC周辺に産業を呼び込むことができれば、働く場の創出など波及効果が期待できます。 将来の湖西市の発展のためにも市内へのIC設置は必要と考えます。
今住んでいる人へもメリットを感じる。	ご意見として承ります。
大知波を犠牲にするのは違う。	ご意見として承ります。
防音等の対策は必ず行ってもらいたい。照明等により、夜間に明るくなるのも困る。	ご意見として承ります。
知波田小学校付近の盛土高は。	参考図上では5m程度です。
盛土ではなく橋梁としてほしい。浜名湖や富士山が見えなくなる。	ご意見として承ります。
湖西市は費用負担があるのか。	取付道路や側道等に対する負担はあるものと考えます。
ルート案がひとつだけなのがよくない。別案を持っているべき。	ご意見として承ります。
国道301号を立体化して、上を通してはどうか。	工事を行うためには、301号を長期間通行止めにする必要があり、現実的ではありません。
浜松市、豊橋市の各コントロールポイントが分かれば、ルートを変更できるのではないか。	今日いただいた意見は国へ伝えますが、ルート変更は難しいと考えます。 今後も公聴会などで意見を述べる機会がありますので、参加をお願いします。
意見交換は継続してほしい。	都市計画の手続きと並行して、まちづくりの観点から、地域コミュニティの維持向上のための話し合いを行っていきたいと考えます。 道路構造の課題については、国に対して解決に向けた協議・調整の申し入れを行っ

	ていきます。 1月19日の市政報告会では、都市計画手続きを次のステップである公聴会へと進める旨を、市長から表明させていただきます。
現在の状況を県知事は知っているのか。	県の担当者からは、交通基盤部長までは報告したと聞いていますが、その先は不明です。